

NT

NISSEKI TOKYO

2014
Spring
Vol.1

創刊、 東京の赤十字。

特集

献血ルームの「今」をひもとく。



はじめまして、**NT** と申します。
NISSEKI TOKYO

NTとは「Nisseki Tokyo」の略で、これまで東京都支部が発行してきた「日赤とうきょう」を受け継ぐ新しい広報誌です。東京都内にある赤十字施設（支部、病産院、血液センター、福祉施設）の情報を総合的に発信することを目的として、この春、創刊いたしました。これまで赤十字に深い関わりをお持ちいただいている皆様はもちろん、これから赤十字に初めて関わっていただく方にも分かりやすい記事掲載を心がけて発行して参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

2014
Spring

Contents

- 04-05 日本赤十字社東京都支部
平成26年度事業計画
- 06 れっどくろず News & Topics
- 07 活動資金協力者（社）・団体のご紹介
- 08 いのちを救う赤十字の講習
- 09-14 **特集**
献血ルームの「今」をひもとく
- 15-17 赤十字の病産院紹介
武蔵野赤十字病院
大森赤十字病院
葛飾赤十字産院
- 18-19 -Cross Town- **東京ソラマチ**®

NT
NISSEKI TOKYO No.1 2014年4月15日発行

■発行・編集・デザイン／日本赤十字社東京都支部
〒169-8540 新宿区大久保1-2-15 tel: 03-5273-6747（総務部企画課）
※本誌掲載の記事・写真・イラストなどの無断複写（コピー）、複製（転載）を禁じます。
※本誌に掲載されている情報は、発行に伴う情報収集時点での情報を含みますので、その後内容に変更が生じる場合もありますので予めご留意ください。

個人情報の取り扱いについて
日本赤十字社東京都支部ホームページのプライバシーポリシーをご覧ください。

ホームページ： <http://www.tokyo.jrc.or.jp/>
Facebook： <https://www.facebook.com/redcrosstokyo>

NTは、年4回発行（4月・7月・10月・1月）

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。



「関東大震災赤十字救護活動図」

作：二世五姓田 芳柳（にせいごせだ ほうりゅう）

※日本赤十字社東京都支部1階ロビー所蔵



「都民を守り、支える赤十字を目指して」

日本赤十字社東京都支部 平成26年度事業計画

東京都支部は平成26年度、「都民を守り、支える赤十字を目指して」のテーマのもと、人間のいのちと健康、尊厳を守るために活動を展開します。ここでは主な活動をご紹介します。

災害からいのちを守るために（災害救護活動）

■災害時の対応計画等の整備

- 被害が広範囲にわたる大規模災害の発生を踏まえた広域救護体制を整備します。
- 東京都災害医療体制に沿ったスムーズな支援要員や救援物資の受け入れができる体制を整備します。

■減災に必要な自主防災の知識と技術を普及

- 災害の事前の備えとして必要な知識と技術を伝える「赤十字減災セミナー」の開催回数を増加します。
- 都内各地域で実施する自主防災関連セミナーのボランティア講師を養成します。

■防災・減災および災害時に適切な行動をするための体制・資機材の整備

- 区市町村が設置する避難所等および自主防災等に役立つ資機材を整備します。
- 日赤独自の研修、訓練の実施に加え、防災関係機関や自治体等との連携強化を図ります。



いのちを守る知識と技術を伝える（講習普及事業）

■都民が災害時に活用できる知識と技術を伝える講習を増加

「救急法」「水上安全法」「健康生活支援講習」「幼児安全法」の各講習の開催回数を都民の皆さまの要望に応じて増加します。

■eラーニング「赤十字WEB CROSS」の開設

赤十字講習の基本的な内容を事前に学習できるe-ラーニング「赤十字 WEB CROSS」を当支部ホームページに設置して知識と技術の効果的な普及に役立てます。

■各種イベントの実施

「減災・救護フェスタ2014」・「親子で減災セミナー」「講習普及イベント(仮称)」を通じて、いのちを守る知識と技術をお伝えします。



世界で苦しんでいる人のために（国際活動）

■東ティモール赤十字社救急法普及支援事業

医療サービスが十分に整備されていない地域で、いのちと健康を守るための知識と技術の普及を支援します。

■ウガンダ赤十字社母子保健事業

医療施設が不足し衛生状態が悪い地域の母子を支援します。

■モンゴル赤十字社青少年教育等支援事業

青少年の教育や保健・衛生環境の改善を支援します。



人道的な活動を社会で実践する（赤十字ボランティア）

■赤十字ボランティア「統一行動デー(仮称)」の実施

赤十字ボランティアの活動を広く都民の皆さまにご理解いただくことを目的として、奉仕団の特色を生かした全都的な取り組みを行います。

■地域赤十字奉仕団での共同活動を推奨

奉仕団活性化のための共同活動として行う手芸品「赤十字マーク入りアクリルたわし」の作製を支援します。

■海外赤十字ユースとの交流・連携の強化

青年学生赤十字奉仕団員等と海外の赤十字ユースとの交流を積極的に支援し、赤十字運動の推進力となる人材を育成します。



気づき、考え、実行できる人となるために（青少年赤十字）

■「災害(減災)学習プログラム」の実施

災害から自らの身を守り、年代に応じた役割が担えるように学校等に講師を派遣し、減災の知識と技術を伝えます。

■指導者の確保・養成と連携強化

指導者の確保や相互連携を強化するために地区別指導者協議会を設置するほか、地区別指導者研修会の実施を通じて指導体制を強化します。

■メンバーの国際感覚養成

海外メンバーとの交流機会を創出することで、人道的な価値観の共有や国際的視野の拡大を図り、将来の赤十字活動を担う人材育成へとつなげます。





5月は「赤十字運動月間」です。

赤十字の活動は、皆さまからご協力いただく活動資金により支えられています。日本赤十字社は、5月を赤十字運動月間として、広く社会に向けて赤十字思想の普及や活動の紹介に努めるとともに、活動資金へのご協力をお願いしております。これからものを救う活動を続けるために、活動資金へのご協力をお願いいたします。赤十字へのご寄付には税制上の優遇措置や表彰を受けられる制度があります。詳細は東京都支部ホームページをご覧ください、下記までお問合せください。

お問合せ 03-5273-6743 (振興課)

東日本大震災義援金の 受付について

日本赤十字社および中央共同募金会等の義援金受付団体は、平成23年3月14日から東日本大震災義援金を受付け、皆さまから多くのご支援をお寄せいただきました。お寄せいただいた義援金は、手数料などをいただくことなく全額を被災15都道県に設置された「義援金配分委員会」を通じて、被災された方々へお届けしています。日本赤十字社は、平成26年4月1日以降も引き続き東日本大震災義援金の受付を行い、岩手県・宮城県・福島県・茨城県の被災者にお届けします。皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

受付期間
平成27年3月31日(火)まで

「赤十字FIRST AIDER」が 空を飛びます

赤十字救急法救急員の講習を受講し、認定された「春秋航空日本」の客室乗務員18名が、「赤十字FIRST AIDER」のバッジを着けて乗務を開始します。客室乗務員たちは、「機内で体調が悪くなるお客様は少なくありません。皆さまに安心して空の旅を楽しんでいただきたいとの思いから、赤十字救急法救急員の資格を取得しました。赤十字のバッジがお客様の不安を和らげてくれる嬉しいです」と元気な笑顔で話してくれました。国内外の航空会社には、救急法の知識と技術を習得している乗務員も多いですが、このバッジを着用しての乗務は同社が初めてとなります。



フィリピン中部台風災害救援活動

昨年11月にフィリピン中部を襲った台風30号。日本赤十字社は医療チームをフィリピン・セブ島のダンバンタヤン郡に派遣し、仮設診療所の開設、巡回診療、保健・衛生知識の普及活動、こころのケアなどの救援活動を2月中旬まで継続しました。医療チームは、全国の赤十字病院や支部などの医師や看護師等で構成され、武蔵野赤十字病院の看護師と事務職員もメンバーとして現地で活動しました。現在は、国際赤十字と連携して復興に向けた支援にシフトし活動を継続しています。



赤十字講習の内容や受講費を 一部変更します

平成26年4月1日以降に実施される救急法などの赤十字講習について、講習内容や受講費の一部が変更になります。受講費の変更理由は主に、消費税率の変更や講習資料の見直しによるものです。変更内容の詳細や講習日程についてはお手数ですが、当支部ホームページをご覧ください、下記までお問合せください。

救護課 講習係 03-5273-6746



活動資金協力者（社）・団体のご紹介

皆様のご協力により日本赤十字社の活動は支えられています。
活動資金のご協力、誠にありがとうございました。

※10万円以上のご寄付をいただき、掲載をご了解いただいた個人、法人および団体等を掲載しています。

活動資金協力に関するお問合せは
東京都支部 振興課 03-5273-6746 まで

●千代田区

(株)朝日写真ニュース社	40万円
(株)トキワ	25万円
翔和建物(株)	20万円
白百合学園小学校	15万円
大東企業(株)	10万円
宅新開発(株)	10万円

●中央区

大地 カウ	10万円
サンリノベ(株)	10万円

●港区

(株)エスエルジャパン	50万円
日本金属(株)	50万円
(株)谷・阿部特許事務所	30万円
(株)テレビ東京	16万円

●新宿区

(株)放送サービスセンター	10万円
(株)ルフト・メディカルケア	10万円
歌舞伎町商店街振興組合	13万円

●文京区

根津 博俊	10万円
(株)プロシップ	100万円

●台東区

(株)カラーラックス	25万円
------------	------

●墨田区

木塚 靖夫	20万円
木塚 秀江	10万円
(株)セブン&アイ・フードシステムズ	100万円

●江東区

(株)東京センサ	100万円
木塚(株)	10万円

●品川区

日本コンピュータ・ダイナミクス(株)	27万4千円
(株)ソシア	15万円
シック・ジャパン(株)	10万8,267円
品川合同葬祭(株)	10万円
(株)スペースジョイ	10万円
ベクター・ジャパン(株)	10万円

●目黒区

(株)システムサイト	10万円
------------	------

●大田区

(公社)雪谷法人会	15万円
(株)ナカタ電業社	10万円

●世田谷区

映心産業(株)	10万円
---------	------

●渋谷区

(株)お世話や	50万円
(株)第一ビルメンテナンス	30万円
(株)ライフプラザNEO	20万円

●杉並区

(株)ランロウドオフィス	100万円
(株)サンライズ	50万円
石井薬品(株)	10万円

●北区

(株)イナータス	10万円
----------	------

●荒川区

匿名希望	100万円
匿名希望	50万円
根津鋼材(株)	100万円

●板橋区

坂井 俊一	500万円
(株)曠淳開発	10万円

●練馬区

(株)角産	20万円
-------	------

●足立区

増山 元美	50万円
三谷 和子	10万円

●江戸川区

赤塚 明昭	20万円
(株)タムラ	12万円

●八王子市

平澤 セツ子	50万円
--------	------

●立川市

立川市赤十字奉仕団第九班・ J A東京みどり立川第一支部女性部・ ひまわりの会	19万7,900円
立川市赤十字奉仕団（楽市）	11万8,265円

●三鷹市

木村 得玄	100万円
柿澤 康子	30万円

●府中市

草間 光一	20万円
石川徳建設(株)	10万円

●昭島市

岩崎 五六	30万円
-------	------

●調布市

鴨下 尚子	130万円
竺 義勝	10万円

●ユウキ食品(株)

ユウキ食品(株)	40万円
(株)深大寺	10万円
(株)調布会館	10万円

●町田市

永田 皖	10万円
------	------

●小金井市

小金井市赤十字奉仕団	14万1,852円
------------	-----------

●東村山市

(株)一休	10万円
-------	------

●羽村市

コスモ精機(株)	10万円
----------	------

●西東京市

(有)スタジオトゥインクル	10万円
---------------	------

(敬称略・順不同)

活用事例紹介

— 皆様からお寄せいただいた活動資金により、私たちはいのちを救う活動を行っています。



～電子学習システムを新たに構築～

自分や大切な人を守る知識や技術を広めるために行っている救急法等の講習におけるポイントをWEB上で学ぶことができる電子学習システムを公開しています。
東京都支部ホームページの講習サイトからアクセスできます。

『赤十字 WEB CROSS - 電子講習室 -』

URL <http://www.tokyo.jrc.or.jp/application/webcross/>

赤十字 WEB CROSS
電子講習室

このバナーが目印です。

ご自宅のパソコンでできる大切な人を守るためのスキルアップ。ぜひご覧ください。

あなたの大切なひとに もしものことがあったら…

あなたには何ができますか？
日本赤十字社東京都支部では、いのちを救う4つの講習を開催しています。
今回はそのなかから「救急法」をご紹介します。他の講習についても次号以降、
順次ご紹介していきます。

いのちを救う
赤十字の

講習



救急法

救急法は、心臓マッサージや人工呼吸の方法、AED の使い方などについて学べる「基礎講習」、そして、日常生活での事故防止や急病・きず・骨折の手当、止血の仕方、搬送、災害時の心得などについて学べる「救急員養成講習」の段階的な 2 つのプログラムで構成されています。満 15 歳以上の健康な方であれば、どなたでも受講いただくことができます。

まずは
6時間で
学ぼう！

基礎講習

受講対象：満 15 歳以上の健康な方
時間：6 時間 受講費：1500 円

ステップ
アップ！

救急員 養成講習

受講対象：基礎講習認定者
時間：16 時間 受講費：1700 円



他にも以下の講習を実施しています。

講習日程のご確認・お申し込みは下記まで
<http://www.tokyo.jrc.or.jp>
東京都支部 救護課 講習係：03-5273-6746



水上安全法

プールや海での泳ぎの基本と事故防止、溺れた人の救助、応急手当などについて学べます。



幼児安全法

子どもに起こりやすい事故の予防とけがの手当、かかりやすい病気の対応などについて学べます。



健康生活支援講習

自身が高齢期を健やかに迎えるための知識・技術や地域の高齢者との接し方、高齢の家族の介護について学べます。

献血でつながる 未来があります。

Tsunagaru Mirai

「献血がなければ、子どもたちは産まれてきませんでした」



加藤 恭央さん 1977年生まれ

輸血期間：2003年4月～10月、2007年8月～翌年6月

2003年4月末、「急性骨髄性白血病」と診断され緊急入院となりました。赤血球や血小板などの輸血を受けながら6ヶ月間の入院生活を送りました。退院してから妻と出会い、子どもも授かりました。しかし、2007年8月に病気が再発し、再び多量の輸血を受けながらの入院生活が始まりました。1歳の長女と3日前に生まれたばかりの長男、出産を終えたばかりの妻を残しての入院はとても辛かったです。10ヶ月の入院生活中や退院後に健康でない自分の体に劣等感を感じたこともありました。二度の闘病生活で生き残った今、強く感じるがあります。献血がなかったら、最初の入院の時に命を落としていたでしょう。一度目の退院後に妻と出会い、二人の子どもを授かりました。献血がなければ、子どもたちは産まれてきませんでした。また、子どもたちの成長を見守ることも出来ませんでした。これからも皆様の献血のおかげで繋がった未来（子どもたち）を育て、見守っていききたいと思います。



現在では3児の父となり、家族を支える大黒柱として日々奮闘しています。

「ありがとう、
献血」



長期にわたる闘病生活を乗り切る力となったご家族の存在。

特
集

献血はいのちを救う“だけじゃない”

献血ルームの 「今」をひもとく

献血は怖い？ 献血は痛い？

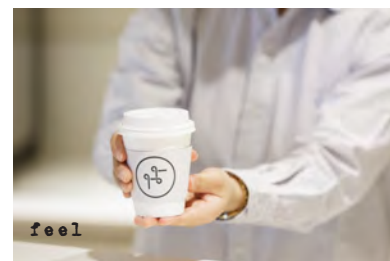
はじめての献血は誰だってすごく緊張する。

でも、その勇気が、その行動が、命を救っているという事実 …

そして、献血から生まれることはそれだけじゃない。

献血の温かい気持ち × 患者さん × 赤十字 = 苦しんでいる人を助けたいという思いやりの絆。

献血ルームが目指す赤十字の将来とは？



献血 × デザイン = ?

献血ルームが 目指すものは 何なのか？

献血ルームの向かう先には何があるのか？
献血ルームのデザイン・監修を担当する赤十字
職員がそこに込められた思いや、将来の展望に
ついて語ります。



日本赤十字社
関東甲信越ブロック血液センター
総務部 企画課 広報係長

山田 祐一

Yuichi Yamada

献血
ルームは、
造る楽しみもあ
れば成長させる
楽しみもある。

設計事務所勤務を経て、2012年入社
akiba:F 献血ルームで2010年グッドデザイン賞を受賞

デザインと献血ルーム の関係とは？

山田 もちろん、献血ルームにおいてはデザインが全
てではありません。けれど、
社会の流れと共に献血を取
り巻く状況も変わっていく
なか、赤十字自身も変わろ
うとしていると考えていま
す。従来の形から新たなも
のに変えるときには「それ
なりの変化」ではなく、「新
しいチャレンジ」であるこ
とを内外に明確にしなければ
なりません。赤十字を直
接感じてもらえる「献血ル
ームのデザイン」が持つ訴求
力は非常に高いと考えてい
ます。

池山 赤十字の新しい印象
を作り上げるためにデザイ
ンの力が必要だと考えてい
ます。「献血をもっと身近な
ものへ」、「もっとたくさん
の人から協力を得られるも
のへ」という想いを表現す
るとともに、それに応えて
いただくために赤十字とし
ての決意を表現できる空間
が献血ルーム。直接来てい
ただくことはもちろん、写
真を見ただけでも赤十字の
決意が伝わるようなデザイ
ンを目指しています。

献血ルームの運用で 重要なことは？

池山 献血ルームの完成は
ゴールでなくてスタート。
そこで働くスタッフとの価
値観の共有がどれだけで
きているかによって、その後
の雰囲気は大きく変わっ
てきます。コンセプトを理
解してもらうことはもちろ
んですが、「より良くしたい
という意欲」を引き出すのも
デザインの力だと思ってい
ます。その意欲こそが献血
ルームの価値を高めるう
えで最も大切な要素である
と感じる場面が何度もあり
ました。

山田 献血ルームは造る楽
しみもあれば成長させる楽
しみもあります。スタッ
フの努力によって献血ル
ームの魅力が増すことで、献
血者の方々の距離も縮まり、
赤十字からのメッセージも
伝わるようになると思いま
す。献血者の方々は「苦し
んでいる人を救いたい」と
いう想いを共有する大切な
パートナー。そういった方々
と社会貢献の未来等につ
いて共に考えるための空間
として育てることが重要だ
と考えています。

今後の展望について

山田 自分の気持ちやモチ
ベーションが創造するもの
全てに影響するのがデザイ
ン。関わる全ての人と共有
できるものをひとつでも増
やし、力に変える努力が一
番大切だと考えています。
様々な人の想いや力が集
まって活動しているのが赤
十字ですので、献血ルーム
に限らず血液事業、ひいて
は赤十字をデザインの力で
より良くしていく。それが
私の目標であり、取り組む
べき課題だと思っています。

池山 デザインを通じて表
現するもののなかに、良い
意味での「赤十字らしさ」
をうまく取り込みたいと考
えています。150年を超
える歴史や世界に広がる
ネットワークなど、赤十字
の強みをデザインに溶け込
ませることで、赤十字の変
化を感じられる表現が可能
だと思っています。そして、
それが赤十字を理解してい
ただくためのひとつの入口
となり、広がっていくこと
に期待しています。

日本赤十字社
関東甲信越ブロック血液センター
総務部 企画課 主事

池山 聡美

Satomi Ikeyama



デ
ザ
インに赤
十
字らしさをうま
く取り入れたい。

多摩美術大学卒業後、2012年入社。
大学ではインテリアを専攻。そこで磨いた感性を活
かして献血ルームの環境整備や広報業務に携わる。



01 献血ルーム feel

東京都墨田区押上 1-1-2
東京スカイツリータウン・ソラマチ 10階
03-6456-1972



02 新宿東口献血ルーム

新宿区新宿 3-17-5 カワセビル 6階
03-5269-1431



03 新宿西口献血ルーム

新宿区西新宿 1丁目 西口地下街1号
03-3348-1211



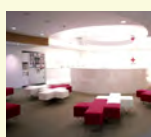
04 都庁献血ルーム

新宿区西新宿 2-3-1 都庁会議事堂地下1階
03-3343-2231



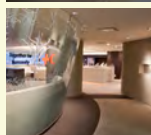
05 献血ルーム新宿ガフト

新宿区新宿 3-13-1 丸井新宿東口ビル 9階
03-6380-0331



06 八千公前献血ルーム

渋谷区道玄坂 2-3-2 天外ビル 6階
03-3476-2880



07 有楽町献血ルーム

千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 6階
03-3213-8666



08 献血ルーム池袋い〜すと

豊島区東池袋 1-1-4 タカセセントラルビル 8階
03-3988-9000



09 献血ルーム池袋ぶらっと

豊島区東池袋 1-12-3 フジビル 3階
03-5950-3000



10 献血ルーム吉祥寺タキオン

武蔵野市吉祥寺本町 1-15-2 ダイマパロールビル 8階
0422-21-9000



11 アキバ献血ルーム

千代田区外神田 1-13-19 新秋葉原ビル 1階
03-5298-2811



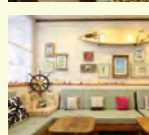
12 akiba:F献血ルーム

千代田区外神田 1-16-9 朝陽二号館ビル 5階
03-3251-8201



13 立川献血ルーム

立川市曙町 2-9-17 丸井・井上共同ビル 8階
042-527-1140



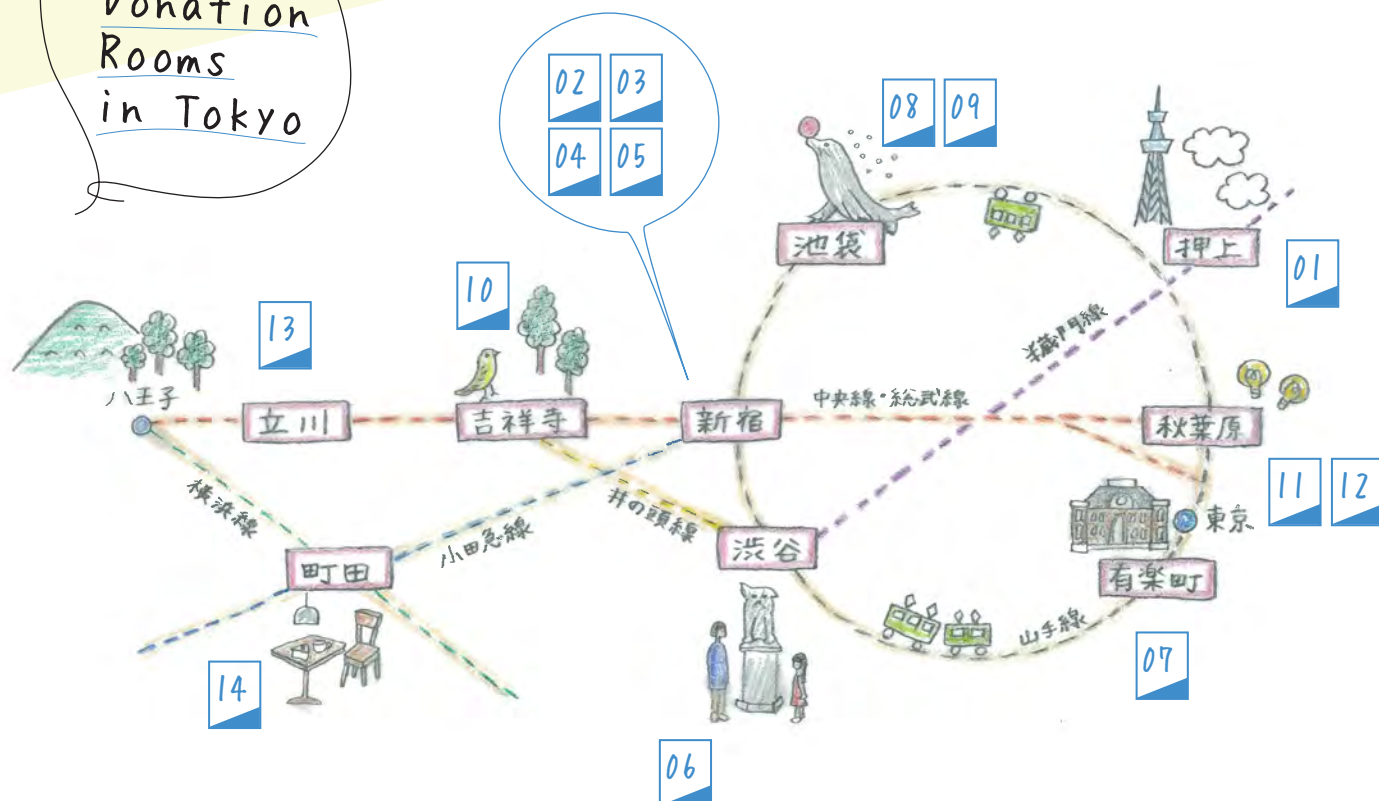
14 まちだ献血ルーム comfy

町田市原町田 4-3-3 町映ビル 7階
042-732-8494

14通りの個性

都内14か所の献血ルームでは、それぞれの個性を活かしたおもてなしをご用意して、皆様のお越しをお待ちしております。

Blood Donation Rooms in Tokyo



献血ルームに関するお問合せは
東京都赤十字血液センター 企画課 03-5534-7530 まで



多摩地区有数の放射線治療能力を持つ病院へ

高精度放射線治療センターがオープン！



高精度で腫瘍の形状にフィットした治療を行うことが可能なノバリスTx

期待されていた機器の更新

手術、化学療法とともにがん治療の三本柱のひとつである放射線治療は、高額医療機器を使って治療するため、手帳に最新のものに入れ替えるというわけにはいきません。10年以上経つてようやく更新となるべく多く、その施設の役割の中で取り組んでいくこととなります。当院では平成10年に放射線治療装置（リニアック）を導入し、当初から通常の放射線治療とともに小さな病変にピンポイントで放射線を集中させて治療する高精度放射線治療として脳の定位放射線治療を行い、さらには体幹部（肺・肝臓）の定位放射線治療にも長年取り組んできました。平成20年には地域がん診療連携拠点病院に認定され、がん治療への取り組みを強めてきましたが、今回老朽化したリニアックの更新に際しても、汎用機と高精度放射線治療装置（ノバリスTx）の2台体制で取り組むこととしました。

最新機器が実現する高精度治療

これまで高精度放射線治療で使われてきた従来機は、最近新たな治療として認知されてきた強度変調放射線治療（IMRT）には機械的に対応できず、リニアックの更新が望まれていました。IMRTは不整形で複雑な形の腫瘍に対して腫瘍の形に合わせて放射線を照射することで高線量を集中させ、周囲の正常組織への線量を抑える照射法です。

特にノバリスTxは2.5ミリという細かな絞りで腫瘍の形状にフィットした治療を行うことが可能で、kVのX線撮影システムを使って撮影されたX線画像をコンピュータ処理することで短時間に1ミリの程度の微妙な誤差をキャッチできるほか、6軸制御のロボットティックカウチという寝台が位置のわずかな誤差を自動補正し、ミリ単位の高精度な治療を実現する最新鋭の治療装置です。

人材の充実が更なる安心を生む

放射線治療機器の高精度化といった機械的側面に目が行きがちですが、当然それを扱う人材の充実も求められることから、当院では高精度な治療を安全・正確に行っていくために2名の放射線治療専門医をはじめ医学物理士、放射線治療専門技師、専任看護師など、様々な専門スタッフを配置して安心して治療を受けていただける環境を整備しています。



星 章彦 Akihiko Hoshi

高精度放射線治療センター長
東北大学医学部卒業
放射線治療専門医
日本がん治療認定医機構認定医
東京医科歯科大学医学部臨床教授
第一種放射線取扱主任者



多職種の専門スタッフが生むチームワークで患者さん一人ひとりに合わせたきめ細やかな治療を実現する。



がん治療の新しいステージへ向けてリニアック棟を新築し、今年3月にオープンしたばかりのセンター



日本赤十字社 武蔵野赤十字病院
Japanese Red Cross Society

- 所在地 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町 1-26-1
- 連絡先 Tel 0422-32-3111(代表) Fax 0422-32-3525
- 休診日 土曜、日曜、祝祭日、5月1日(赤十字創立記念日)、年末年始
- 病床数 611床 (一般540床・ICU8床・HCU22床・CCU6床・SCU9床・NICU6床・感染症20床)

診療科目

総合診療科／膠原病・リウマチ内科／感染症科／腎臓内科／血液内科／腫瘍内科／内分泌代謝科／循環器科／消化器科／呼吸器科／神経内科／外科／乳腺科／心臓血管外科／呼吸器外科／整形外科／産婦人科／小児科／新生児科／耳鼻咽喉科／眼科／皮膚科／泌尿器科／放射線科／脳神経外科／心療内科／精神科／形成外科／麻酔科／リハビリテーション科／特殊歯科／口腔外科

指定医療等

保険医療機関（国民健康保険法・健康保険法）／生活保護法指定医療機関／更生医療指定医療機関／育成医療指定医療機関／養育医療指定医療機関／原爆医療指定医療機関／労災保険法指定医療機関／第二種感染症指定医療機関／地方公務員災害補償法指定医療機関／救命救急指定／母体保護法指定医療機関／老人医療費助成／ひとり親医療助成／心身障害者医療助成／自動車損害賠償補償法／医療助成制度



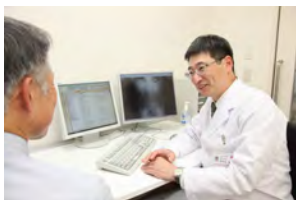
JR 中央線武蔵境駅南口下車徒歩 10 分
ムバス（境南東循環）5 分 100 円



大腸がんの分野で地域医療に貢献

大森赤十字病院のがん治療

自分が発する言葉の一つひとつが持つ影響力を知っているからこそ、納得してもらえるまで時間をかけて説明する。



がん治療に必要なものは
技術と心（信頼）

大森赤十字病院外科の強みのひとつとして「患者さんの目線で考えるがん治療」が挙げられます。なかでも大腸がんの分野では、どの医療機関にも負けない高いレベルの医療を提供できる自信があります。

第一外科部長である佐々木 慎医師は東京大学病院での勤務等を通じて大腸・肛門の領域を中心とした治療技術を磨きました。そして、技術の向上と同等に重んじていることが患者さんとの信頼関係を構築することです。

「患者さんはみんな同じではなく、置かれている環境や家族構成など、歩んできた人生に照らし合わせた対応を考え実践することが大切」と佐々木医師は考えています。

がんの治療はどうしても患者さんの心身に大きな負担がかかることが多く、時には厳しい現実に向き合わなければならぬケースや、患者さん自身に治療方法を決断してもらう場面もあります。そんな時に信頼のおける医師、そして病院でいられるかが非常に大きな意味を持っています。



チームとして機能してはじめて患者を救う力となる。リーダーとして誰よりも強く意識してチームを統率する。

充実した「チーム医療」は
当院のアドバンテージ

当院は、病院全体で患者さんを診る、ということを実現しています。スタッフ間での連携が密に取れているからこそ、きめ細やかな対応が出来るのです。

手術に際しても熟練されたチーム医療が大きなアドバンテージとなります。手術を得意とする固定のメンバーで安定した手技レベルを保った手術ができることが重要なポイントです。チームで多くの経験を共有することが手術による合併症の発症率を抑えたり、ミスの防止に寄与し、最適な治療を行う基盤となっています。

また、継続的なケアが必要な患者さんには緩和ケアや化学療法などの分野で構成したチームが患者さんの「その後」をモニタリングしながら退院後もかかりつけ医と連携して手厚いフォローを行います。

「万全の体制」と自信を持って
と言える環境が整っている

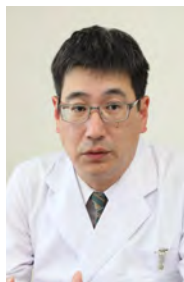
「当院は患者さんに最良の治療を行うために必要な環境が整っています。設備面だけではなく、人的な環境も整っています。スタッフが自分の役割を高い次元でこなしているのです、外科医は本来の仕事である手術に集中できるのです」と佐々木医師は言います。

全員の総力で実現している質の高い医療が認められていることは、東京都大腸がん診療連携協力病院の認定や手術件数の増加という形で証明されています。

大森赤十字病院は今後もチーム医療の円熟度を深めることで更なる発展を遂げていけるよう努力していきます。

佐々木 慎 Shin Sasaki

専門分野：一般外科、消化器外科
日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医・指導医、消化器がん外科治療認定医、日本大腸肛門病学会専門医・指導医、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、American Association for Cancer Research (AACR) active member、日本消化管学会胃腸科認定医、日本がん治療認定医、日本臨床外科学会評議員、東京大学医学部臨床指導医、障害者福祉法指定医（直腸機能障害）、医学博士



日本赤十字社 大森赤十字病院
Japanese Red Cross Society

- 所在地 〒143-8527 東京都大田区中央 4-30-1
- 連絡先 Tel 03-3775-3111(代表) Fax 03-3776-0004
- 休診日 土曜、日曜、祝日、年末年始
- 病床数 344床（一般338床、ICU・CCU6床）

診療科目

呼吸器内科／循環器内科／消化器内科／血液内科／糖尿病・内分泌内科
腎高血圧内科／神経内科／外科／呼吸器外科／心臓血管外科（H26.4より新設）
整形外科／脳神経外科／麻酔科／精神科／小児科／皮膚科／泌尿器科
産科／婦人科／眼科／耳鼻咽喉科／リハビリテーション科／放射線科
救急・総合診療科（H26.4より新設）

駐車場のご案内

立体駐車場（107台）、車椅子用駐車場（2台）
【料金】最初の30分無料 以降30分100円
入庫後24時間最大料金1,000円 【要診察券】

大森赤十字病院



- バス 京浜東北線「大森駅」（約8分）
西口より東急バス 停留場①～④番「大田文化の森」下車
- バス 東急池上線「池上駅」（約10分）
東急バス「大森駅」行き「入新井第四小学校」下車
- バス 東急大井町線「荏原町駅」（約10分）
東急バス「蒲田駅」「大森駅」行き「大森日赤前」

葛飾赤十字産院 HPをリニューアル



もっと見やすく！
もっと分かりやすく！

母と子にやさしい病院を目指して

当院では、従来よりホームページを通して患者さんをはじめとした皆さまへ、産婦人科・小児科の診療案内や出産・育児について様々な情報を発信してまいりました。しかし、インターネット環境の発展や、スマートフォンなどのモバイル機器の登場・普及によりその利用者数が年々増加しており、こういった大きな変化に対して十分に対応できなくなっていました。そこで、患者満足度調査などでお寄せいただいた皆様からのご意見をもとに構成から見直しを行い、見やすく・使いやすいホームページへとリニューアルしました。



情報を
整理・集約

視覚的に
分かりやすく

トップページに「初めての方へ」の項目を配置し、当院のホームページを初めてご覧になった方が知りたい情報を集約し、「自分らしい出産」と「育児&サポート」の2つに分けてご案内をしています。さらに、これまではなかったサイト内検索機能を追加し、利用する方が必要な情報を取得しやすくなりました。

病室や各クラスの写真などを追加するほか、「フォトギャラリー」のページを新たに作り、ご来院したことのない方にも、当院の雰囲気を感じていただけるようにしました。また、院内のフロアガイドや交通アクセスについてもデザインを変更し、より分かりやすくしました。



日赤葛飾

検索

<http://katsushika.jrc.or.jp/>

日本赤十字社 葛飾赤十字産院 Japanese Red Cross Society

- 所在地 〒124-0012 東京都葛飾区立石 5-11-12
 - 連絡先 Tel 03-3693-5211(代表) Fax 03-3694-8725
 - 休診日 日曜、祝日、年末年始
 - 病床数 113床(産婦人科68床、NICU・GCU等45床)
 - 診療科目 産婦人科/小児科
- 一般病棟入院基本料・・・7対1入院基本料
東京都地域周産期母子医療センター認定

京成押上線「京成立石駅」
徒歩約10分

京成上野線&京成押上線「青砥駅」
京成バス 葛飾区役所経由新小岩行き
「葛飾区役所前」下車

京成本線「お花茶屋駅」
徒歩約15分





① 開館記念展示として、大正から昭和にかけて少女雑誌などで一世を風靡した落谷虹児（ふきやこうじ）展を開催（5月25日まで）。

② 一歩中に入れば、最新技術と郵政の歴史が織り交ぜる「時空の旅」が始まる。

③ 通信総合博物館から引き続き、日本最大の所蔵数を誇る世界中の切手を自由に閲覧できる。

④ Kinect センサーを採用した「Go!Go! ポストマン」は、郵便配達を疑似体験できる。この他6つの体験・体感コンテンツが楽しめる。

⑤ 博物館のオリジナルグッズや記念切手などの郵趣関連商品等を販売するミュージアムショップ。



今年3月にオープンした 注目の新施設 郵政博物館 Postal Museum Japan

東京スカイツリータウンの新施設として3月1日にオープンしたばかりの「郵政博物館」。大手町にあった通信総合博物館（平成25年8月に閉館）の資料を引き継ぎ、郵便や通信に関する所蔵品を展示・紹介している。最大の魅力は、何と云っても日本最大の所蔵数を誇る切手展示。約33万種類もの国内外の切手が所狭しと並び、切手収集を趣味とする人はもちろん、一般人の人でも時間を忘れて見入ってしまうそうだ。

また、『心ヲツナゲ 世界ヲツナグ』をコンセプトとして、最新デジタル技術を駆使した体験・体感型のコンテンツも数多く用意されているので、子ども連れのファミリーでも十分楽しめる施設となっている。

郵政博物館 POSTAL MUSEUM JAPAN

〒131-8139
東京都墨田区押上 1-1-2
東京スカイツリータウン・ソラマチ 9F
03-6240-4311

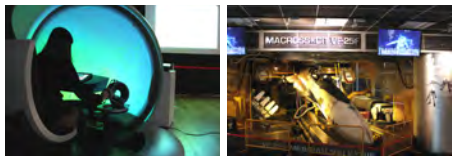
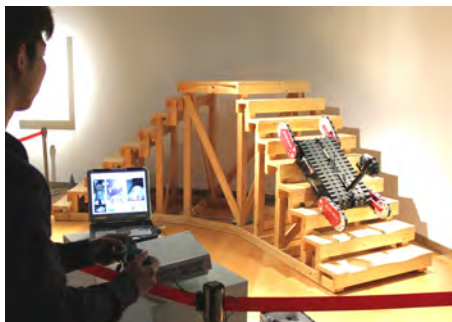
午前10時00分～午後5時30分
※9階に上れるのは、午前10時からです。また、入館は午後5時までです。
不定休
※展示替え及び設備点検などにより臨時休館をすることもあります。

入館料
個人：大人300円、小・中・高校生150円
団体：大人250円、小・中・高校生100円（10名以上）
※障がい者手帳をお持ちの方と介助者の方は無料となります。

千葉工業大学 Chiba Institute of Technology

魔法のような最先端技術を
体感できる

郵政博物館のひとつ下の8階フロアに位置する千葉工業大学東京スカイツリータウンキャンパスは、研究活動を通じて生まれた先端技術を応用した2つのエリアから成る体感型アトラクションゾーン。
2012年5月のキャンパス開設と同時にオープンした「Area I」では、先端のロボット技術を中心に紹介する。エリア内に足を踏み入れるとまづ目に飛び込んでくるレスキューロボットは、福島第一原子力発電所に投入されているロボットの最新機であり、現在も人の入ることのできない原発建屋内で稼働し、調査やデータ収集、さらには廃炉に向けた作業の一部を行っている。



上 耐放射線性能、対熱・耐衝撃性能、60度以上の登坂能力などの数々の機能を持つレスキューロボット。
下左 本物の宇宙ステーション用の操縦桿で、火星上空を自由自在に飛び回ることができるシミュレーター。映し出される映像は、NASA提供の火星地表写真データ。
下右 オープン以来、人気を博している実物大マクロスF「バリエリーVF-25F」の常設展示。

その他、火星探査船操縦シミュレーターやiPadを使って、本物のロボット設計図を操作できる巨大スクリーンなど、見るだけではなく触れて楽しめるコンテンツが揃っている。
一方、今年2月にオープンした「Area II」は、惑星探索ゾーンとして宇宙の成り立ちと生命の謎を発信するスペース。入口をくぐると床と壁に映像を投影した「ステップタツ」が広がる。床面に現れる小惑星などを蹴ると、壁面に向かって動き出し、太陽や惑星にぶつかって破裂するなどの動きを見せる。「3D宇宙シアター」は、300インチの大画面に約138億年前のビッグバン以来の太陽と地球の誕生、恐竜の世界や人類の出現などが3D映像で描き出される。展示物すべてに先端技術が詰まっているが、その根底には、同学の建学の精神である「世界文化に技術で貢献する」という思いが込められている。

千葉工業大学 CHIBA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

〒131-0045
東京都墨田区押上 1-1-2
東京スカイツリータウン・ソラマチ 8F
03-6658-5888

午前10時30分～午後6時00分
不定休
※展示替え及び設備点検などにより臨時休館をすることもあります。

入場
無料



Cross Town
赤十字から見えるまち

vol.1

「献血ルーム feel」

から見えるまち

「新・下町流」

2012年5月のオープンから一年間で来場者数が累計5千万人を越えるなど、東京の新名所としての地位を確立している東京スカイツリータウン®。その主要施設として多くの人が利用する東京ソラマチは、様々なジャンルの店舗・施設から成る大型商業施設。お買い物やグルメを楽しんだ後は、ぜひ「献血ルーム feel」にもお立ち寄りいただき、やすらぎのひと時をお過ごしください。

ソラマチ商店街

イーストヤード 1F に全長約 120mの通路に食品、雑貨、カフェなど 35 店舗が並ぶ。開放的でリズミカルな切妻屋根の連続、伸びやかで暖みのある軒、江戸切子を使ったショップサイン行灯、路地園芸を彷彿させる植栽など、どこか懐しくて新しい賑わいのある商店街。

フードマルシェ

ウエストヤード・タワーヤード 2F には、地域の台所として、毎日の新鮮食品・和洋惣菜のお店が出店。また、下町をコンセプトにしたスイーツなど、ここにしかない限定スイーツ・名物手みやげアイテムが揃う。

ソラマチタペタラス

ウエストヤード 3F には「フードマルシェ」の大きな吹き抜けを取り囲むように客席を配置した「フードコート ソラマチ タペタラス」があり、フードマルシェを望み、賑わいを感じながら、和食・洋食・中華からデザートまでバラエティ豊かな食事を楽しむことができる。

ソラマチダイニング

イーストヤード 6F・7F は東京ソラマチのメインダイニング「ソラマチダイニング」。誰もが安心して利用できる定番メニューから、日本の地方発の名物料理を代表するような専門店が並ぶ。

グッズのご案内

日赤サービス
nisseki service Co., Ltd.

くろくま
CroKuma

「赤十字とみんなの
気持ちをクロスするくま」



くろくまナース
価格：900 円（税込）
サイズ／10 cm



くろくま救護服
価格：900 円（税込）
サイズ／10 cm



くろくま・ぬいぐるみ
価格：900 円（税込）
チャーム付き
サイズ／10 cm



クロスリュック
（リュックのみ）5,940 円（税込）
（内用品セット）7,500 円（税込）
サイズ／H41×W30×D13 cm
“水に浮く” 多機能リュック。
内用品は緊急時に必要なものを厳選。



CroKuma
ぬいぐるみ 30 cm
価格：2,500 円（税込）



CroKuma
専門学生看護衣 30 cm
価格：2,900 円（税込）

ご注文方法

①インターネット

日赤サービス **検索**

②FAX 下記のファックス番号までお送り下さい。

FAX 03-3459-1432

株式会社 日赤サービス

お問い合わせ

TEL 03-3437-7514

応急手当セット

価格：1,800 円（税込）

サイズ／115×190×50mm
本体に反射テープを施した収納ケースに、
ワンタッチ包帯、滅菌カットガーゼ、
絆創膏、ポリ手袋、清浄綿、
サージカルマスク、救急法の基礎知識を
セットしたものです。



《本欄に広告を掲載しませんか？》

詳しくは、東京都支部ホームページをご覧ください。か、
下記までお問い合わせください。

日本赤十字社東京都支部 企画課 03-5273-6747